



第49号

2018年10月

発信元：地域連携室

医療法人社団 広恵会 春山記念病院

〒169-0073 東京都新宿区百人町1-24-5 TEL 03-3363-1661 FAX 03-3371-1021
<http://www.haruyama-hosp.com> e-mail : info@haruyama-hosp.com

高齢者の脊椎圧迫骨折

整形外科
春山 廣記

高齢化社会に伴い現在日本人の10人に一人は骨粗鬆症と推定されています。

それと共に脊椎の圧迫骨折の患者さんの数も増加しており、昨年当院を受診された数も約320人に及んでいます。

高齢者の脊椎圧迫骨折は骨粗鬆症のある患者さんに発症しやすく、転倒、尻もちといった外傷のみでなく、床にある物を持ち上げたり、庭で草むしりをしたりといった日常の生活動作の中でも生じます。

診断は痛みの部位に一致して背骨が潰れているかをレントゲン検査で調べますが、変形がそれ程ない場合や潰れた時期がはっきりしないような時には更にMRI検査で骨の中の状態を調べる事が有効です。

保存治療を行うことが殆どで、長めのコルセットを作成し、安静療養となります。コルセットの装着期間は3ヶ月程度必要となります。

元々の活動性が高い患者さんの場合、自宅での療養をお勧めしますが、サルコペニアという加齢等によって筋肉量が減少している患者さんの場合には、圧迫骨折を契機として寝たきりになってしまうことがあります。

そのような患者さんに対しては、当院では入院の上なるべく速やかにベッド上の筋力強化、関節拘縮の防止を開始し、コルセットの装着後は起立、歩行練習といったリハビリテーションを行っています。

このように治療方法は基本的に保存治療となります。潰れた椎体がいつまでたっても治らずに痛みが続くような場合や、破裂骨折といって壊れた背骨の一部が後方に飛び出して神経を圧迫するような事もあり、その場合手術が必要となる事があります。

寝たきりになるのを防止する事と共に、再発の防止、大腿骨頸部骨折といった新たな骨折の危険性を低下させる事も同様に重要です。

高齢の方が突然背中の痛みを訴え、動けなくなったりした場合にはなるべく早く医療機関を受診されることをお勧めします。



家の中は安全?

当院に来院される方の中にも自宅内で転倒したという方が多く見受けられます。「つまづいた」「滑った」「段差に気づかなかった」など様々ですが、「いつも慣れ親しんでいる場所にも関わらず」ということです。

転倒につながる要因は大きく二つに分けられます。身体的なものが原因となる「内的要因」と生活環境から来る「外的要因」です。その二つが合わさるとより転倒のリスクは高まるのです。

内的要因として、病気や加齢による筋力の低下、身体機能の低下などが挙げられます。治療や機能を維持するための行動等が必要です。すぐに排除できる要因ではありません。

外的要因として、階段や玄関の段差、室内の敷物、滑りやすい浴室など家の中でもたくさん挙げることができます。環境を整えることで外的な要因は減らすことができます。

家中を見回してみてください。滑りやすいマット、コンセントに繋がれたままのコード、一時的に置かれた荷物、暗い廊下、手すりのない階段などなど。

皆さんも家の中の転倒予防の為に、できることから着手してみませんか。



連携医療機関登録のお願い

当院では、地域の医療・福祉機関等と密接に連携を図り、地域のニーズに適応した医療の提供を目指すことを理念に掲げ、紹介・逆紹介を積極的におこなっています。

そこで、地域の先生方とより密な連携が図れるよう連携医療機関登録制度を実施しています。登録のご希望がございましたら「地域連携室」までお声掛けください。



数字で見る!! 春山記念病院



2018年4月～2018年9月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	合計
外来患者延べ数	4,932	5,463	5,421	5,203	5,190	4,755	30,964
入院患者延べ数	2,938	2,797	2,695	2,986	2,901	2,755	17,072
搬送救急車台数	262	294	288	346	305	300	2,095
手術件数	98	102	107	102	98	102	609

春山記念病院の理念と基本方針

病院理念

- ・安心で信頼される急性期医療
- ・治療の継続性を目指した回復期医療
- ・共に歩む医療

基本方針

1. 急性期疾病と救急医療にあたる地域の中核病院として、常に医療技術の向上を図り、最善の医療を提供します。
2. 医療設備の充実や療養環境などの改善により、病院機能の充実・強化を図り、適切な医療サービスを提供できるよう努めます。
3. 急性期から回復期リハビリテーションへの円滑な移行を通じて治療の継続性を目指します。
4. 患者の皆様の権利を尊重し、信頼関係のもと安全で納得のできる医療を確保するため、患者の皆様自らにさまざまな医療の現場で診療に積極的に参加していただき、より良きパートナーシップを構築するよう心がけます。
5. 健全な経営を維持し、その成果を医療活動を通じて地域に還元します。
6. 地域の医療・福祉機関等と密接に連携を図り、地域のニーズに適応した医療を提供致します。
7. スタッフと病院がともに発展できる、働き甲斐のある職場を目指します。

患者様の権利

当院では下記の患者様の権利を守ることを宣言します。

良質な医療を公平に受ける権利

患者様はだれでも社会的な地位、疾病も種類、宗教などにより差別されることなく、適切な医学水準に基づいた安全かつ効果的な医療を受ける権利を持っています。

選択の自由の権利

患者様は担当の医師、病院等を自由に選択し、また変更する権利があります。また、いかなる治療段階においても、他の医師の意見を求める権利を有しております。

情報を得る権利

患者様には、自身の病状や治療について医療上の記載されている情報を受ける権利を有しています。また、納得出来るまでわかりやすく充分な説明を受ける権利があります。

自己決定の権利

患者様は、情報と医療従事者の誠意ある助言・協力を得たうえで、自己の自由な意思に基づいて、検査・治療その他の医療行為を受け、選択し、あるいは拒否する権利を有します。

プライバシーを保護される権利

患者様には、医療過程で得られた個人情報の秘密が侵されない権利があります。

尊敬を得る権利

患者様は、病を自ら克服しようとする主体として、その生命・身体・人格を尊重される権利を有します。また痛みをはじめとする苦痛の除去を受ける権利があります。

医療機関の皆様へ

《検査依頼》

検査予約は、下記時間帯で承ります。

平 日 9:00～17:00
土曜日 9:00～16:00

CT、MRI検査や脳波検査などお電話で受付いたします。

TEL : 03-3363-1661 (代表)

《受診及び入院依頼》

医師または地域連携室担当スタッフが承ります。

TEL : 03-5337-7335 (直通)

診療時間外の受診・入院依頼は左記の代表番号へご連絡下さい。